

暮らす、秩父 ー移住相談センターの取り組みー

移住相談センターとは？

「移住相談センター」は、移住・交流推進の総合窓口として、平成29年度に開設されました。

秩父市地場産業センター内に事務所を設け、移住を検討されている方からの相談対応のほか、下記の業務を行っています。

移住相談センター開設から、コロナ禍においてもその「相談件数」や「秩父市への移住者数」は増加傾向にあり、令和4年度には「移住相談件数」が埼玉県内で小川町に次ぐ第2位となり、移住者数も104名を数えました。（移住相談センターで定義する「移住者数」は、移住相談センターに何らかの相談をされて秩父市に転入された方を移住者数としてカウントしており、住民基本台帳の転入者数とは異なります）

秩父市は、自然環境にとっても恵まれた地域でありながら、都心からのアクセスのしやすさ、また昨今の観光地としての知名度から、多くの方に「移住検討地」として候補に挙げていただいています。

移住相談センターでは、1人でも多くの「移住検討者」が、秩父市に実際に移住されるよう、今後もさまざまな取り組みを行っています。

HP移住相談センター（暮らす、秩父）



移住を検討されている方、秩父市についてもっと知りたい方へ

① SNSを活用した秩父市の魅力・情報発信

移住相談センターHPから、「公式LINE」、「Instagram」、「Facebook」の各SNSにアクセスできます。

② 「関係人口」創出のための「秩父ファンクラブ」運営

令和2年に「秩父ファンクラブ」が誕生し、現在では約400名の方が会員登録されています。秩父ファンクラブはSNS上でのコミュニティであり、SNS上での情報交換や、実際に交流を行うイベントの開催などを通じ、地域や地域の人々と多様に関わる関係人口の創出、増加に寄与しています。



公園橋をみんなで歩く

③ 「空き家バンク」による移住促進

秩父地域1市4町と宅建協会秩父支部とで連携し運営する「ちちぶ空き家バンク」では、1市4町で年間約70件の新規物件登録があり、そのうち53%（直近5年平均）が売買成約となっています。また物件購入者の約70%が「移住者」や「二拠点居住者」であり、移住促進の大きな力となっています。

④ 秩父市での「暮らし」が体験できる「お試し居住住宅」の運営

移住検討者が、「秩父での暮らし」を体験できる「お試し居住住宅」は、最大6泊7日まで無料で利用ができ、市内での買い物や、物件探しなどに活用いただけます。4回まで利用できるため、秩父市の四季に合わせた季節感を体験することもできます。



お試し居住住宅

⑤ 「移住支援制度」の活用による移住促進

秩父市転入時に45歳以下の方が、アパート等の賃貸借契約をされ、市内企業等に正規雇用された場合に支給する「若者移住者就職奨励金」、「空き家バンク」を通じて購入した物件に対する「リフォーム助成金」、国県と共同で支給する「移住支援金」など各種支援をご用意しています。詳細は移住相談センターHPをご覧ください。



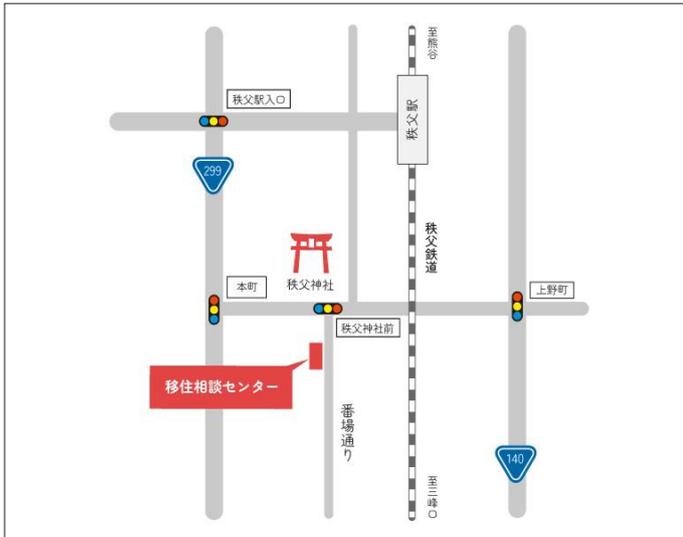
移住相談センターが移転しました！

「移住相談センター」では、秩父市への移住者数増加に向けて、移住検討者からの相談対応や、情報提供などを行っています。

これまで「秩父市地場産業センター」で業務を行っていましたが、移住相談者や多くの観光客が、より気軽に立ち寄れる「番場通り」（番場町9-5）へ事務所を移転し、11月20日にオープンしました。

「観光」から「移住」へつなげ、秩父市への移住者数のさらなる増加に向け業務を行っていきます。

☎移住相談センター ☎26-7946



総務省の広報誌「総務省（令和6年12月号）」の「地方のかがやき」というコーナーで、秩父市の特集が4ページにわたり掲載されています。このコーナーは、革新的な取り組みや活気あふれるまちづくりに取り組んでいる先進的な自治体を紹介するもので、総務省からの取材依頼を受け、市の取り組みを取り上げていただきました。国が進める「デジタルライフレイン全国総合計画」において、先行してドローンの飛行ルートの整備を進める地域に選定されたことやオーバードライヴの課題解消を目指す「AIカメラの活用」、秩父に住みたい人を増やす「移住・定住政策」のほか、地域おこ

先進的な取り組みが紹介されています

秩父市長 北堀 篤



市長

コラム

し協力隊や地域活性化起業人の活動も掲載されています。私もインタビューを受け、観光したい、移住したいと思わせるような市の魅力や市の進むべき方向性・理念などをお話しさせていただきました。この広報誌は、全国の自治体に向けて発行しているほか、総務省のホームページにも掲載されています。興味のある方はホームページでご覧いただければ幸いです。さて、最近、SNSや求人サイトで集めた人を実行役を使う「トクリュー（匿名・流動型犯罪グループ）」による強盗事件や特殊詐欺事件が多発しています。市民の皆さんの生命・財産が危険にさらされるのではないよう、市でも注意喚起をしています。こうした犯罪者からの侵入を防ぐためには、在宅時にも窓や玄関にはカギをかけ、補助錠の設置や防犯ガラス、防犯フィルムのほか、センサーライトや防犯カメラを設置することも効果的です。外で不審な物音がしたり、怪しい人の気配を感じた場合には、警察に通報してください。このほか、ご近所同士で、挙動不審な人の行動をチェックし合うことも大切です。市内では、自主防災・防犯組織による見回りや青色防犯パトロールカーでの巡回を行っていただいている町会もあり、大変助かっています。ありがとうございます。

年末年始期間中の業務案内

何かと忙しい年末年始。市民の皆さんに関係の深い窓口業務は毎年大変混雑します。手続きなどはお早めに済ませるようにならねよう。市役所、吉田・大滝・荒川総合支所および各出張所等は、左表の業務案内や施設を除き、原則として12月28日(土)～1月5日(日)までの9日間を休ませていただきます。なお、納税については21ページ「12月の納税」記事をご覧ください。

12月31日(火)・1月1日(水・祝)は休日等の戸籍の届出窓口を実施せず、警備員のみが配置されます。また、水道局では、休業期間中の水道の使用申し込みや使用中止の受け付けは行いませんのでご注意ください。



業務内容・施設名	25水	26木	27金	28土	29日	30月	31火	1水・祝	2木	3金	4土	5日	6月
ごみの収集業務(収集日は「ごみカレンダー」にて) ※収集日当日午前8時までに出してください。								休					
ごみの持ち込み ※受付時間=9時~12時、13時~16時				休				休					
問可燃ごみ：秩父クリーンセンター(☎24-8050) / 不燃ごみ：秩父環境衛生センター(☎23-8921)													
火葬業務								休					
霊柩車業務								休					
問秩父斎場☎23-1678													
し尿収集業務(▲：12時まで/6日から平常)				▲				休					
※浄化槽の清掃、汚泥運搬業務の依頼は、計画的に余裕をもって清掃・運搬業者へ直接依頼してください。													
問秩父広域市町村圏組合清流園☎54-0232													
市立病院 (外来診察日)								休					
〃 (◎：二次救急当番日)			◎	◎	◎		◎		◎	◎			◎
大滝国民健康保険診療所(医科)	休							休					
〃 (歯科)								休					
中村・下郷児童館								休					休
教育相談室(下郷児童館2階)								休					
ちちぶキッズパーク								休					
いきがいセンター・高齢者憩いの家								休					
影森・高篠福祉交流センター								休					
老人福祉センター溪流荘								休					
秩父宮記念市民会館								休					
市立図書館(秩父・荒川・吉田分館)								休					休
市立図書館(大滝分館)								休					
歴史文化伝承館・各公民館								休					
大滝歴史民俗資料館		休						休					
荒川歴史民俗資料館								休					休
浦山歴史民俗資料館/武甲山資料館								休					
吉田石間交流学習館								休					
温水プール								休					
文化体育センター								休					
その他の体育施設								休					
聖地公園管理事務所(メモリアルホール)								休					
吉田元気村		休						休					
ちちぶ銘仙館								休					
秩父まつり会館								休					
道の駅 ちちぶ(▲：15時まで)								▲	休				
道の駅 龍勢茶屋									休				
秩父事件資料館・龍勢会館									休				
道の駅 大滝温泉(遊湯館)		休							休				
〃 (郷路館食堂)		休							休				
〃 (郷路館売店)		休							休				
道の駅 あらかわ									休				
じばさん商店(▲：15時まで)								▲	休				
地場産センター(貸館)										休			

県知事表彰

公衆衛生事業功労



秩父市食生活改善
推進員協議会
新井 礼子氏
(上町)

消費生活功労



秩父市くらしの会
理事
引間 トク氏
(荒川上田野)

消防功労



秩父市消防団
第1方面隊副方面隊長
小林 享氏
(久那)

地方自治功労



秩父市議会議員
高野 宏氏
(道生町)

ご寄付ありがとうございました

次の方から、社会福祉のために寄付をいただきました。温かな善意に感謝し、ご紹介します。
(令和6年10月)

▶10月3日、女たちと幽芳窯(内田幸子代表)様から、30,000円

企業版ふるさと納税によるご寄付をいただきました

ご寄付をいただいた企業様をご紹介します。誠にありがとうございました。

Society5.0推進事業のために

▶10月2日、株式会社アサインから

☎先端技術推進課 ☎21-5522

秩父夜街 彩りさんぽ開催!

冬の夜を彩る人気イベント「秩父夜街 彩りさんぽ」が開催されます。今年のテーマは“冬に咲く、歴史と文化の万華鏡”。

秩父神社や今宮神社、番場通りのほか、新たに札所13番、札所15番が会場となり、和テイストのライトアップと幻想的な空間を創り出します。さらに妙見の森公園では色鮮やかなイルミネーションが装飾されます。

また、街なかの会場周辺では「夜バル祭」が同時開催します。彩られた街なか周遊と一緒にお酒やグルメもお楽しみください。

と き

12月23日(月)～令和7年2月16日(日)

点灯時間17時30分～21時

※12月23日(月)～令和7年1月5日(日)の間は一部のみ点灯。点灯しない会場があります。

ところ 秩父神社、秩父今宮神社、札所13番、札所15番、妙見の森公園、番場通り

※各会場の催し等によりイルミネーションを点灯しない場合があります。

☎観光課 ☎25-5209

※イベントの詳細は秩父夜街公式サイトをご覧ください。



秩父夜街彩りさんぽイメージ



公式サイト